



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754

伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第471号

2020年9月7日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

コロナ禍のなか、新庁舎建設再度延期へ

9月2日の代表質問中、市長より「新型コロナウイルス感染症が収束するまで新庁舎建設は延期する」との発言がありました。

今年度予算では、災害時の避難場所の耐震工事や雨漏りなどの修繕工事を優先するために延期していた新庁舎建設です。新型コロナウイルス感染拡大の影響で再度延期することになりました。

背景には、財政の悪化への懸念も

日本共産党はこれまで、八千代市の財政を悪化させる市庁舎建て替えに反対し、耐震化による大規模改修工事を主張してきました。

日本共産党の代表質問に対して、「市庁舎建設を延期したとしても財政状況の改善は見られない」との答弁がありました。市庁舎建設だけでなく、東八千代調理場など不要不急な大型開発は止めるべきと指摘しました。

さらに、個別質問でも市庁舎建て替えの延期にともない、国の緊急防災・減災事業債が延長された場合には活用すべきであり、市庁舎建て替えで想定している85億円もの市債を大幅に削減できると指摘しました。

議員の仕事を放棄した塚本議員

塚本路明市議（会派 絆）が質問開始後に、「15人も質問するので、新型コロナウイルス感染を少しでも防ぐために質問を取り下げる」と発言し自席に戻ってしまいました。質問通告を行い、市の職員と質問確認をしていたにもかかわらず、さらには議会運営委員会でも確認していたにもかかわらず、突然質問を放棄したものです。

この行為は、市議会に対しても、さらに質問への答弁を準備していた職員に対しても、冒涇（ぼうとく）ともいえるものです。

6月議会で、質問が取りやめとなったことで9月議会での議員の質問は、とりわけ新型コロナウイルス感染拡大を防止し、市民の暮らしと生業を守るためにも、市民の安全・安心を確保するために、行政をチェックする重要な機会です。

9月議会では、新型コロナウイルス感染症を少しでも防ぐために、議場では、質問が終わるたびに換気をすること、通常施錠されている扉を開け衝立を建てるなどの工夫がされています。

また、日本共産党は質問時間については、対策を取れば減らす必要なしと意見を述べましたが、60分の質問時間が今回は45分へと削減されています。

塚本議員の行為は、こうした取り組みさえも否定していることとなります。日本共産党は塚本市議への問責決議案を提出する予定です。

